

1- (4) 新リサイクルセンターの開設と プラスチック製容器包装の分別収集の開始について

1 趣旨

- ・本市の資源ごみのリサイクルを、さらに推進するため、4月に新リサイクルセンターを開設し、プラスチック製容器包装の分別収集を開始



新リサイクルセンターの全景

2 新リサイクルセンターの概要

○建設の目的

- ・現リサイクルセンター施設（新施設の北側）の著しい老朽化
- ・夏場のペットボトルの処理能力の不足
- ・プラスチック製容器包装の資源化

○建設場所 岐阜市木田5丁目62-2（現リサイクルセンターの南側）

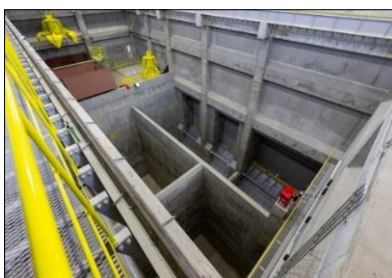
○事業費 約38億円（敷地造成工事、本体工事）

○処理能力 46.1t/日

カ	ン	:	6.5t/日		
ビ	ン	:	16.8t/日		
ペ	ット	ボ	トル	:	10.3t/日
プ	ラ	容	器	:	12.5t/日

・施設の特徴

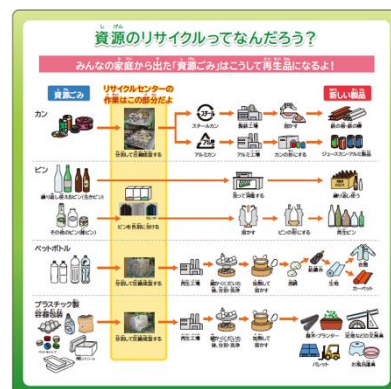
- ① 増大するペットボトルやプラスチック製容器包装の貯留量を確保する地下式ピットを設置
- ② ・資源ごみの選別作業において、障がい者の就労確保
・安全で働きやすいよう、通路幅を広くし、エレベーターや休養室などを設置
- ③ 施設内で子ども達が、ごみ減量や資源化の仕組みを学ぶ環境学習機能を整備



① 資源ごみを貯留するピット



② 資源ごみの選別作業



③ 環境学習機能の展示例

3 新リサイクルセンターの竣工式

- ・ 3月30日(水) 予定

4 プラスチック製容器包装の分別収集

- ・ 紙ごみや生ごみとともに排出量が多いプラスチックごみの資源化を図るため、一般家庭を対象に分別収集を4月1日から開始



【対象品目と排出方法】

①対象品目

- ・ 食料品、日用品等に使われている、プラスチック製の容器や包装で「プラマーク」が付いているもの

②排出方法

- ・ 中身を使い切り、汚れを水でさっと洗う又は簡単に拭き取る
- ・ 透明又は半透明の袋で、収集日(週1回)の朝8時半までに地域のごみステーションへ

【周知】

- ・ 市民説明会や出前講座、広報紙や市ホームページ、チラシの全戸配布やポスターの掲示、動画配信やデジタルサイネージなどで実施中
- ・ バスのデジタルサイネージやテレビ放送なども予定
- ・ 本年1月12日から、長良と長良東地区で先行収集を実施。結果の分析を周知に活用へ